

【土木委員会事業】

熊本県土木部土木技術管理課との意見交換会を実施

去る2月12日（水）に本会土木委員会と熊本県土木部土木技術管理課との意見交換会を実施。先に開催した熊本県の各地域振興局・熊本土木事務所の現場担当者と本会会員の主任（監理）技術者等による意見交換会の場において、全体に及ぶもの、制度に係わるものとして、各地域で解決改善に導くのが困難なものについて、議題として取り上げた。取り上げた議題は、品質管理（施工管理）、情報の共有化（三者協議、ワンデータレスポンス等）、書類の簡素化・統一化（電子納品、情報交換共有システム、提出書類、指示等）、設計変更（工事の安全管理、施工数量の増減、工事一時中止等）、その他（スムーズな工事進行管理等）、追加議題（総合評価方式、労務単価等）の6項目に大別し、全部で32に及んだ。



また今回は、2月1日に見直された労務単価に伴うインフレスライドについても、県より説明を受け、運用方法等について意見交換を行った。

年度当初から、各地区で開催した意見交換会の締めくくりとなる場であること、また、非常にタイムリーな話題である労務単価見直しに伴う議題も取り上げたことにより、非常に濃密な意見交換会となった。各議題に対する熊本県からの回答については、別紙一覧表を参照。併せて各支部と振興局との意見交換会の実施一覧も掲載する。